

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	クリスチャン(シスター)
	エンジェルハイロウ					
オプション	年齢		25	性別		♀
覚醒	無知	衝動	殺戮		初期侵食率	33 %
出自	兄弟	経験	裏切られた		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナイフ	白兵	4r+1	0	2		近接用。投擲はできない。
殺っちゃいまーす!	白兵	15r+1		2		C値8、侵蝕2+9。U59
貴方に死を、零れるほどの祝福を(Le Rive Ensoleille)	白兵	18r+1		6		C値8、リアC値+1、侵蝕8+11。O80
貴方に終を、溢れるほどの歎きを(Le Rive Ensoleille)	白兵	23r+1		8		C値7、リアC値+1、侵蝕8+11。O100

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
<b>ロイス</b>					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	マス	消費
ヨハン・C・コードウエル	P 好奇心	N 侮蔑			
アルフレッド・J・コードウエル	P 好意	N 嫌悪			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:		6	残り財産P:		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
CR:エグザイル	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-SL								
オールレンジ	4	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃D+SL								
貪欲なる拳	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 白兵攻撃D+[SL+1]								
螺旋撃	1	3	マイナー	至近	自身	自動	80↑	
効果: 相手のリアC値+1。シーンSL回								
バトルビート	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: ハヌマーン組み合わせD+SL								
音速攻撃	2	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃D+SL								
陽炎の衣	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 隠密状態になる。シーンSL回								
見えざる死神	2	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定D+1、A値+[SL×2]。隠密状態限定								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

1994年、0歳。英国にてこの世に生を受ける。先天のオーヴァードであったため、設立から間もないUGNでチルドレンとして庇護される。

1998年、4歳。父親とされるアルフレッド・J・コードウエルが死亡する。

????年。アルフレッド・J・コードウエルによるメディアジャック。以後、拠点英国から仏国に移動。「シャルロット」と名乗る。

2009年、15歳。エンジェルハイロウに目覚める。「死神天使(Ange)」のコードネームを手にする。

2014年、20歳。UGNエージェントの地位を得る。同時に日本へ移籍。

2019年、25歳――

「あっちょっと！何見てるんですか！」  
「もぉ、勝手に私の資料を見るのはやめてください。殺しちゃいますよ？…なんて、嘘です☆」  
「え、苗字？ああ、知らなかったんですね」  
「そう、私の真の名はシャーロット・C・コードウエル。かの邪知暴虐なるアルフレッド・J・コードウエルの、娘です」  
「…なんて、ホントかどうかわからないですけどね」  
「確かに資料には、私の情報は載ってますけど…その資料も、英国支部にあるたった一つだけ」  
「コードウエル博士が子を成した、という物的証拠はほとんどありません」  
「私が物心つくころに、博士と一緒にいた記憶なんてありませんし…そのころを知る人はみんな、とっくに死んじゃったみたいで」  
「一体、私はどこから生まれたんでしょうねえ？」